

## 資料 3

## 令和元年度における第 8 次行政改革大綱の進捗状況

## (1) 事業の進捗状況

3 年度目となる令和元年度では、全 73 事業のうち、「完了」は 37 事業 (50.7%)、「取組中」は 36 事業 (49.3%) となった。

	市有施設	業務改革			人財組織	計	H30 年度
		業務改善	行政サービスの見直し	新たな収入確保			
総事業数	21	5	25	6	16	73	73
完了	期待以上	0	0	0	1	0	1
	期待どおり	8	0	16	1	7	32
	検討終了	2	2	0	0	0	4
	完了事業 計	10	2	16	2	7	37
取組中	予定より進んでいる	0	0	0	0	0	1
	予定どおり	10	3	9	3	9	42
	予定より遅れている	1	0	0	1	0	9
完了していない事業 計	11	3	9	4	9	36	52

## (2) 経費削減及び収入増加の成果

令和元年度までの第 8 次行政改革大綱の成果は次のとおり。

なお、「市有施設」事業による効果は短期間で測ることができないため、集計には含めず。

	H29	H30	R1	成果 (3 年間)
①	△66,116 千円	△ 81,493 千円	△ 88,358 千円	△235,967 千円
②	0 千円	11,826 千円	12,968 千円	24,794 千円

※経費削減及び収入増加目標額 (4 年間)

①行政サービスの見直し △ 200,000 千円、②新たな収入確保 20,000 千円

## 【主な削減及び収入内容 (R1)】

	No.	事業名	削減及び収入額
削減	46	電力自由化に伴う電気料金の削減	△20,000 千円
	50	水道検針業務の隔月実施	△14,340 千円
収入	53	水道開閉栓手数料の導入	6,540 千円
	54	市道等埋設ガス管からの占用料徴収	6,428 千円